

令和6年度 埼玉県学力・学習状況調査結果分析【行田市】

調査概要

【調査日時】【小学校】令和6年5月7・9・10日 【中学校】令和6年5月14・16・17日
 【調査事項】①児童生徒：教科調査〔国語、算数・数学、英語（中学校第2・3学年）〕、質問紙調査
 ②学校：質問紙調査
 【調査対象】小学校第4学年・～中学校第3学年 ※今年度より CBT 実施

教科に関する調査結果

【小学校】

正答率（単位％）

R 6	学年	4 年			5 年			6 年		
		国語	算数	4 年総合計	国語	算数	5 年総合計	国語	算数	6 年総合計
	埼玉県	51.9	62.6	114.5	56.9	53.4	110.3	56.7	50.9	107.6
	行田市	48.9	60.3	109.2	53.5	50.6	104.1	51.8	47.7	99.5
	県との差	-3	-2.3	-5.3	-3.4	-2.8	-6.2	-4.9	-3.2	-8.1

【中学校】

R 6	学年	1 年			2 年				3 年			
		国語	数学	1 年総合計	国語	数学	英語	2 年総合計	国語	数学	英語	3 年総合計
	埼玉県	59.9	53.5	113.4	60.3	48.8	61.9	171	66.4	57.5	54.6	178.5
	行田市	56.8	51.6	108.4	60.6	47.3	60	167.9	62.6	52	47.3	161.9
	県との差	-3.1	-1.9	-5	0.3	-1.5	-1.9	-3.1	-3.8	-5.5	-7.3	-16.6

- ・ 中学2年の国語の正答率のみ、県平均を上回った。
- ・ 正答率において県平均を下回っている教科が多い。
- ・ コンピュータによる学力調査となったため、タブレットの操作技能の差が正答率にも影響していると考えられる。

質問紙に関する調査結果（一部抜粋）

※「当てはまる（できている、している）」「どちらかといえば、当てはまる（できている、している）」を合わせた値

小学４年

（単位％）

質 問 事 項	行田市	埼玉県
１ 勉強でわからないところがあったら、勉強のやり方をいろいろ変えてみる	69.5	65.7
２ 自分には、よいところがあると思う	82.4	82.5
３ 今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心をもっている	77.0	73.5
４ 将来の夢や目標をもっている	94.6	91.2
５ 学級での生活は楽しかった	95.6	94.8
６ 学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	85.5	84.8
７ わからないことなどを質問しやすい雰囲気で授業が行われた	69.2	69.6
８ 国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週１回以上あった	48.9	56.0
９ 算数の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週１回以上あった	31.6	37.6
１０ 学校のパソコンやタブレットを家に持ち帰って宿題も含めて学習に週２回以上利用した	10.3	23.1

小学５年

（単位％）

質 問 事 項	行田市	埼玉県
１ 勉強でわからないところがあったら、勉強のやり方をいろいろ変えてみる	63.0	63.5
２ 自分には、よいところがあると思う	78.2	76.8
３ 今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心をもっている	72.3	71.1
４ 将来の夢や目標をもっている	86.0	82.5
５ 学級での生活は楽しかった	91.7	92.5
６ 学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	89.5	88.7
７ わからないことなどを質問しやすい雰囲気で授業が行われた	64.1	69.0
８ 国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週１回以上あった	49.0	58.4
９ 算数の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週１回以上あった	21.3	40.1
１０ 学校のパソコンやタブレットを家に持ち帰って宿題も含めて学習に週２回以上利用した	8.7	25.8

小学６年

（単位％）

質 問 事 項	行田市	埼玉県
１ 勉強でわからないところがあったら、勉強のやり方をいろいろ変えてみる	63.6	60.2
２ 自分には、よいところがあると思う	83.7	78.8
３ 今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心をもっている	71.0	61.1
４ 将来の夢や目標をもっている	83.1	80.4
５ 学級での生活は楽しかった	91.2	91.6
６ 学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	91.9	90.4
７ わからないことなどを質問しやすい雰囲気で授業が行われた	67.1	68.1
８ 国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週１回以上あった	38.1	66.4
９ 算数の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週１回以上あった	26.9	47.5
１０ 学校のパソコンやタブレットを家に持ち帰って宿題も含めて学習に週２回以上利用した	10.1	23.6

中学 1 年

(単位%)

質 問 事 項	行田市	埼玉県
1 勉強でわからないところがあったら、勉強のやり方をいろいろ変えてみる	63.0	63.5
2 自分には、よいところがあると思う	78.2	76.8
3 今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心をもっている	72.3	71.1
4 将来の夢や目標をもっている	86.0	82.5
5 学級での生活は楽しかった	91.7	92.5
6 学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	89.5	88.7
7 わからないことなどを質問しやすい雰囲気で授業が行われた	64.1	69.0
8 国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	49.0	58.4
9 算数の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	21.3	40.1
10 学校のパソコンやタブレットを家に持ち帰って宿題も含めて学習に週 2 回以上利用した	8.7	25.8

中学 2 年

(単位%)

質 問 事 項	行田市	埼玉県
1 勉強でわからないところがあったら、勉強のやり方をいろいろ変えてみる	57.1	52.6
2 自分には、よいところがあると思う	76.8	77.3
3 今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心をもっている	60.0	45.9
4 将来の夢や目標をもっている	73.5	69.3
5 学級での生活は楽しかった	93.8	93.6
6 学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	93.8	93.3
7 わからないことなどを質問しやすい雰囲気で授業が行われた	70.2	68.7
8 国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	25.1	41.1
9 数学の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	25.5	29.1
10 英語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	56.1	71.5
11 学校のパソコンやタブレットを家に持ち帰って宿題も含めて学習に週 2 回以上利用した	6.7	12.7

中学 3 年

(単位%)

質 問 事 項	行田市	埼玉県
1 勉強でわからないところがあったら、勉強のやり方をいろいろ変えてみる	53.2	55.1
2 自分には、よいところがあると思う	74.6	75.1
3 今住んでいる県や市町村の歴史や自然に関心をもっている	52.0	42.4
4 将来の夢や目標をもっている	69.6	66.9
5 学級での生活は楽しかった	91.0	92.1
6 学校の先生たちは自分のよいところを認めてくれた	92.6	93.0
7 わからないことなどを質問しやすい雰囲気で授業が行われた	70.0	65.0
8 国語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	12.2	39.7
9 数学の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	32.2	25.3
10 英語の授業でパソコンやタブレットなどを使うことが週 1 回以上あった	21.6	46.6
11 学校のパソコンやタブレットを家に持ち帰って宿題も含めて学習に週 2 回以上利用した	16.0	21.3

学力向上に向けた手立て

- ・学力中位層の学力の伸びに課題が見られるため、導入を簡潔にし、自力解決や協働学習の時間を多く設定することで、主体的な学習を展開する。
- ・授業支援ソフトやAIドリル等を活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。
- ・指導主事による授業力向上研修の実施や、教育指導委員の学校訪問を通して、授業改善を図る。
- ・各校の学力向上推進委員会を中心に、県学調の分析、学力向上に向けた手立て等の協議を行う。
- ・市教委において学力向上に向けた方針を作成し、各校に周知するとともに、実施の見届けを行う。
- ・市教委と校長の面談を行い、各校の学力向上に向けた取組について、情報共有を行う。
- ・「未来へつながる学びを支援する訪問」として、小、中学校の英語担当者を中心とした指導案検討会（英語）と授業研究会（算数・英語）を実施し、読む力の育成に向けた授業改善を図る。
- ・国語において、読解力の文章を読み取る力の育成を図るために、図書活動推進教員を配置し、図書室等の環境を整備したり、本の紹介をしたりすることを通して、活字に触れる機会を増やす。
- ・算数、数学において問題に粘り強く取り組む態度を育むため、自力解決や適用問題の時間を十分に確保し、問題を解く喜びを経験させる。
- ・英語において、ALTやデジタル教科書を活用し、英語を聞く、話す機会を増やす。
- ・学習支援教員の配置を見直し、児童生徒一人一人に応じた指導を行う。